

- 問1 世界の天然ガスの生産割合において、アメリカ合衆国が世界首位となる要因となった資源について、正しい名称を選びなさい。この資源は、テキサス州や北東部のアパラチ山脈周辺に広く分布する「頁岩（けつがん）」と呼ばれる固い岩石の層から採取されます。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|-----------|------------|--------------|
| 1. 液化天然ガス（LNG） | 2. シェールガス | 3. オイルシェール | 4. メタンハイドレート |
|----------------|-----------|------------|--------------|
- 問2 ある地域の気候を統計資料から分析すると、年平均気温は13.5度、年降水量は1148.8mmでした。この地域の雨温図では、12月と1月の降水量が最も多い一方で、6月から8月にかけては降水量が著しく減少し、乾燥した状態が続いています。このような気候が人々の暮らしや農業に与える影響として、適切な説明はどれですか。（2024年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 1. 冬季の寒さが厳しいため、永久凍土が広がり、トナカイの遊牧が行われる。 | 2. 夏季の豊富な降水と高温を利用して、二期作による稲作が盛んに行われる。 | 3. 一年中高温多湿であるため、広大な熱帯雨林を利用した焼畑農業が中心となっている。 | 4. 夏季の乾燥に強いオリーブやブドウ、コルクがしなどの樹木作物の栽培が盛んに行われる。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--|
- 問3 世界の諸地域に関する統計資料において、面積が約963万平方キロメートルと中国と同程度の広さを持ち、国内総生産（GDP）が単独の国として世界で最も大きな数値を示している経済大国はどこですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|------------|--------|-------|
| 1. ブラジル | 2. アメリカ合衆国 | 3. インド | 4. 中国 |
|---------|------------|--------|-------|
- 問4 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ南部に位置し、半導体やソフトウェアなどの情報通信技術（ICT）関連企業が高度に集積している地域を何と呼びますか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|----------|----------|--------------|
| 1. シリコンバレー | 2. サンベルト | 3. デトロイト | 4. シリコンアイランド |
|------------|----------|----------|--------------|
- 問5 アメリカ合衆国において、1970年代以降に工業の中心が北東部から南部に移り、北緯37度付近より南の地域で先端技術産業が急速に発展しました。この地域の呼称として適切なものを次から選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|--------------|----------|----------|
| 1. スノーベルト | 2. シリコンアイランド | 3. プレーリー | 4. サンベルト |
|-----------|--------------|----------|----------|
- 問6 北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の境界に位置するパナマ運河が完成したことで、世界の貿易にはどのような大きな変化が生じましたか。かつての船舶が南アメリカ大陸の南端を大きく迂回して大西洋と太平洋を行き来していた状況を踏まえ、最も適切な説明を選びなさい。（2025年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 航路が大幅に短縮されたことで、船舶の輸送時間や燃料費が削減された。 | 2. 陸路によるコンテナ輸送が中心となり、海上輸送の利用者が減少した。 | 3. 航路が延長されたことで、南米諸国の港を利用する貿易機会が増加した。 | 4. スエズ運河を経由する航路の重要性が高まり、アジアへの移動が容易になった。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|---|
- 問7 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する温暖な地域では、1970年代以降に航空宇宙産業やコンピュータ関連などの先端技術産業が急速に発達しました。この地域を何と呼びますか。（2019年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|------------|-----------|----------|
| 1. スノーベルト | 2. シリコンバレー | 3. ラストベルト | 4. サンベルト |
|-----------|------------|-----------|----------|
- 問8 アメリカ合衆国の諸地域における産業別生産額の割合を比較したとき、南部の産業構造について述べた文として正しいものはどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 広大な農地を利用した大規模農業が盛んなため、農業の生産額割合が国内で最も高くなっている。 | 2. 製造業の衰退により、国内総生産に占める割合は年々低下し、人口も北東部へ流出している。 | 3. 製造業の生産額割合が、北東部や中西部などの他地域と比較して最も高い数値を示している。 | 4. ニューヨークなどの都市を擁する北東部と同様に、金融保険業の生産額割合が国内で最も高い水準にある。 |
|---|---|---|---|
- 問9 日本・アメリカ合衆国・中国・韓国の4か国を対象とした高校生のインターネット利用状況の調査において、アメリカ合衆国の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、ここでの「友人」とは、インターネット上のみにつきあいで、実際に会ったことのない人を指すものとします。（2017年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 4時間以上の長時間利用者は全体の1割程度にとどまるが、オンラインゲームを通じて100人以上の友人と交流を持つ生徒が過半数に達している。 | 2. インターネットの利用時間は日本や韓国よりも短く、SNSの利用目的は学校の課題解決や学習活動に特化している。 | 3. 1日の利用時間が6時間以上の生徒は全体の半数を超えているが、ネット上のみで友人を持つ生徒の割合は4か国中で最も低い。 | 4. 1日の利用時間が4時間以上の生徒が全体の30%を超えており、ネット上のみで友人が50人以上いる割合も20%を超えている。 |
|--|--|---|---|
- 問10 世界の農業に関する資料において、大豆の生産量が特に多い上位4か国の分布について説明した文として、適切なものはどれですか。（2023年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 北アメリカのアメリカ合衆国と、東アジアの中国が含まれている | 2. 北アメリカのカナダと、南アジアのインドが含まれている | 3. 北アメリカのカナダと、東アジアの中国が含まれている | 4. 北アメリカのアメリカ合衆国と、南アジアのインドが含まれている |
|----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|
- 問11 世界の農産物生産量において、大豆の32.5%、とうもろこしの35.2%という極めて高い世界シェアを占める一方、小麦のシェアは10.6%にとどまり、カカオ豆の生産がほとんど行われていない地域はどこですか。（2026年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|-----------|----------|-----------|
| 1. ヨーロッパ州 | 2. 南アメリカ州 | 3. 東南アジア | 4. 北アメリカ州 |
|-----------|-----------|----------|-----------|
- 問12 アメリカ合衆国の農業統計を分析すると、トウモロコシや小麦の生産量が多く、かつその生産量に対する輸出量の比率が他国に比べて極めて高いことがわかります。この状況を生んでいるアメリカ合衆国の農業の背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 山梨県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 伝統的な農法を維持し、家族単位での小規模な自給自足的な生産を重視している。 | 2. 熱帯雨林を焼き払って農地を作ることで、短期間に特定の作物だけを大量生産し、輸出している。 | 3. 人口が急増しているため、生産量のほとんどを国内で消費し、輸出に回せる余裕がなくなっている。 | 4. 大規模な機械化を進めることで、国内需要を大きく上回る生産を行い、世界市場への輸出を重視している。 |
|--|---|--|---|